

# 第9回地域生活の医療的ケアを考えるフォーラム

## 医療的ケアの必要な方のライフステージと地域生活支援

障害者基本計画（平成14年12月24日閣議決定）により、障害のある子どもの発達段階に応じて関係機関が適切な役割分担の下に、一人一人のニーズに対応して適切な支援を行う計画（個別の支援計画）を策定して効果的な支援を行うようになりました。そして、ライフステージに応じて切れ目の無い支援と各段階に応じた関係者の連携（縦横連携）を充実させていくことが大切とされています。

平成28年6月3日には改正児童福祉法が公布され、第56条の6第2項「地方公共団体は、人工呼吸器を装着している障害児その他の日常生活を営むために医療を要する状態にある障害児が、その心身の状況に応じた適切な保健、医療、福祉その他の各関連分野の支援を受けられるよう、保健、医療、福祉その他の各関連分野の支援を行う機関との連絡調整を行うための体制の整備に関し、必要な措置を講ずるように努めなければならない」が追加されました。

本フォーラムでは、ライフステージに沿ってどのような取り組みがあり、また課題が生じているのか報告していただき、医療的ケアの必要な方の地域生活を考えたいと思います。

- 1 日時 平成29年11月25日（土） 13:00～16:30 受付12:30
- 2 会場 国立オリンピック記念青少年センター センター棟 3階 309  
最寄駅 小田急線参宮橋駅下車徒歩7分 東京メトロ代々木公園4番出口徒歩10分
- 3 参加費 500円
- 4 主催 特定非営利活動法人 地域ケアさぼーと研究所
- 5 対象 医療的ケアの必要な方の関係者（本人・家族・福祉・医療・教育・行政等の方々）
- 6 次第
  - 13:00～13:10 あいさつ いいのじゅんこ 飯野順子（NPO法人地域ケアさぼーと研究所 理事長）
  - 13:10～14:20 企画説明 しもかわかずひろ 下川和洋（NPO法人地域ケアさぼーと研究所 理事）
  - 13:20～14:10 報告1 就学前「認定NPO法人フローレンスの取り組み」  
もりしたみちろう 森下倫朗さん（認定NPO法人フローレンス 障害児保育事業部マネージャー）
  - 14:20～15:00 報告2 学齢期「学校教育（小・中学校、特別支援学校）における現状と課題」  
たぞえのぶゆき 田添敦孝さん（元東京都立光明特別支援学校校長）
  - 15:00～15:30 報告3 卒業後「生涯学習「訪問カレッジ@希林館」の取り組み」  
いいのじゅんこ 飯野順子（NPO法人地域ケアさぼーと研究所 理事長）
  - 15:30～15:40 休憩
  - 15:40～16:20 全体質疑・応答
  - 16:20～16:30 まとめ

### 7 定員・申込・問い合わせ

定員はありません。ただし資料の準備のため事前に以下へメール又はファックスでご連絡ください。

タイトル・件名に「医療的ケアフォーラム申込」、本文に参加者氏名と所属をお書きください。特に返信は致しません。宛先 下川和洋 E-mail [kazu.shimokawa@gmail.com](mailto:kazu.shimokawa@gmail.com) ファックス 042-561-8945

なお、事前申込みが無い場合でも当日受け付けますが、できるだけ事前連絡をお願いします。